

豊島区長 高野之夫 殿

平成 28 年 4 月 21 日

公明党豊島区議団

平成 28 年熊本地震災害支援についての緊急要望書

4 月 14 日に発生した平成 28 年熊本地震は、観測史上初めて 2 度にわたり最大震度 7 という大規模の地震が発生し、これまで震災関連死を含めると 58 名の尊い命が犠牲となりました。また、現在でも余震が続発しており、1 週間が経過した今でも、10 万人を超える被災者が避難所で不安な日々を過ごされています。

豊島区として被災地に向けた人的・物的支援がすでに開始されていますが、今後も被災者に寄り添い、被災地の復興に向け、中長期的な支援に取り組まれるよう下記について要望いたします。

記

1. 国、東京都と連携をし、被災地の情報を的確に把握され、今後の支援に繋がりたい。
2. 区内の各種団体と常に連携を密にしながら、被災地への素早い支援に取り組める体制を構築されたい。
3. 被災者生活再建のため、転居希望者については積極的に区民住宅等の空き室を提供し、保育所や学校の速やかな受け入れ等、関係機関と連携して支援に取り組まれたい。
4. 職員派遣については、健康管理も含め最大限のバックアップ体制を築かれたい。
5. 今後被災地支援、ボランティア等の区民からの問い合わせが増える事が予想される。国や東京都等関係機関と連携を密に、区民に対し正確な情報提供に努められたい。

以上